



ならしのプロボノチャレンジ2024 活動報告

「ならしのまち歩きコンシェルジュ」

2025年2月11日

ならしのプロボノチャレンジ2024
プロボノワーカー
永井、野村、小林

概要

サポート団体	詳細
団体名	ならしのまち歩きコンシェルジュ
活動概要	習志野市の歴史、遺跡、風土、生活、人々などを紹介するまち歩きを、ボランティアで企画運営し、習志野市のPRと観光事業に寄与するとともに、地域の活性化と地域愛を育むことにも貢献する活動。まち歩きの運営にあたる「コンシェルジュ」の養成も担っている。
代表者	平野 金幸
構成人数	7人
支援希望	若い世代に向けた企画の提案とInstagram等を使った情報発信支援

プロボノワーカー		プロボノ歴	職業
小林広記		初参加	情報通信会社勤務 (エンジニア)
野村		2回目	
永井由貴		初参加	金融系総務



■ Phase 1 「現状把握～課題/支援内容整理」

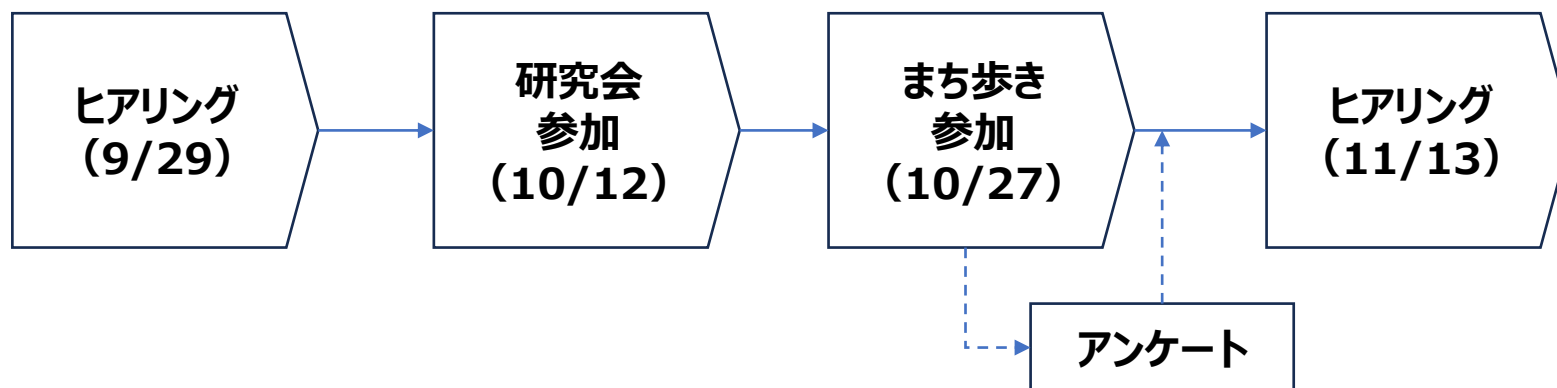
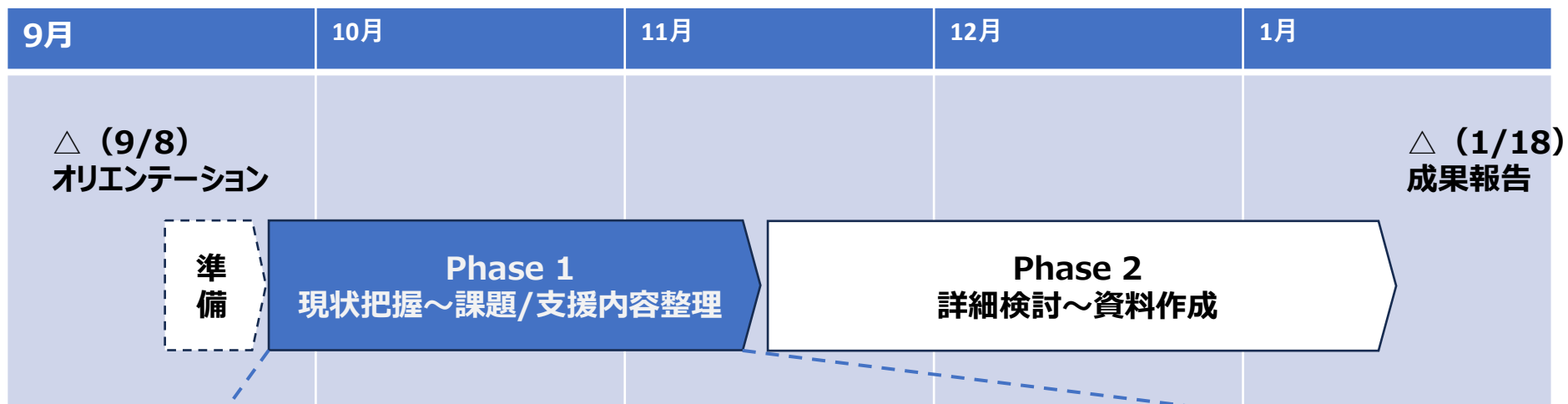
団体（代表）へのヒアリングに加え、団体の活動に実際に参加させていただくことで、現状を正しく把握するとともに課題を整理し、プロボノとしての支援内容（活動内容）を明確化する。

■ Phase 2 「詳細検討～資料整理」

Phase 1にて明確化された支援内容（活動内容）について、詳細検討を行い、成果物（資料）としてまとめる。

Phase 1

■ Phase 1 「現状把握～課題/支援内容整理」



「まち歩き」参加



<日程>

10:30 京成実初駅集合
11:00~11:30 実初マルシェ見て歩き
(おまつり)
11:50~12:50 昼食
13:20~14:20 実初ファーム
(落花生収穫体験)
14:40~15:30 旧水屋見て歩き
15:40~ 実初マルシェ見て歩き
京成実初駅解散

<お申し込み>

電話 7-11-000-9684-6815
お申し込み先 京成実初駅
締め切り 10月15日(火)
定員 20名
参加料 1,500円
落花生収穫体験(お土産付き)
資料、保険等
※現金代は、当日でお支払いください。
スニーカー着用、帽子、飲料水を持参
よろしくお願いします。



現状把握

ヒアリングや活動参加で理解を深める中でわかったこと

- ・参加者は年配の方が多い（リピーターも多い）
- ・現状のまち歩きは安定的に活動できている
- ・まち歩きの企画立案は大変（事前調査や調整等）
- ・企画のマンネリ化が懸念される
- ・この活動を将来に向け継続していきたいと思っている
- ・SNS等の利用に関してメンバは不安を払拭できていない（技術面/精神面）

支援内容 検討

当初の支援希望

「若い世代に向けた企画の提案」と「Instagram等を使った情報発信支援」

若い世代だけに限らず、継続的に展開できる新たな企画や運営について幅広く検討

左記検討を優先し、その検討を進めていく中で、有効と思われるインターネット等の活用についても考慮

支援内容 提案

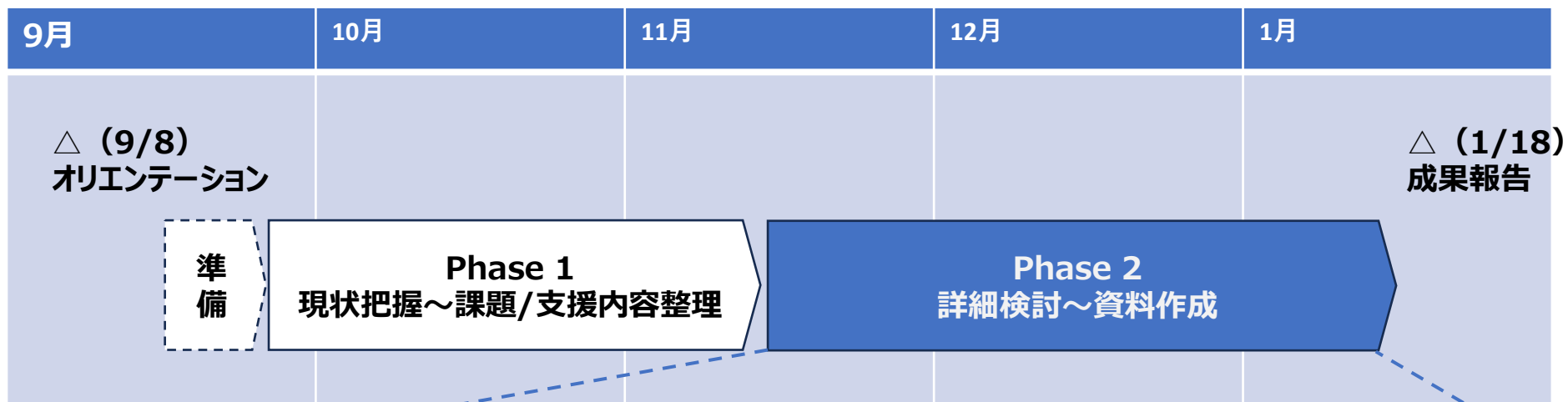
企画と運営の両面から以下のような支援を行うことを提案し合意した。

『新たな「まち歩きイベント」の展開に関する支援』

全国各地で同様な活動を行っている団体の事例を企画面/運営面から幅広く調査・分析・考察し、アイデアを含めて、団体へフィードバックすることで、今後の新たな活動の継続的な展開を支援する。

Phase 2

■ Phase 2 「詳細検討～資料作成」



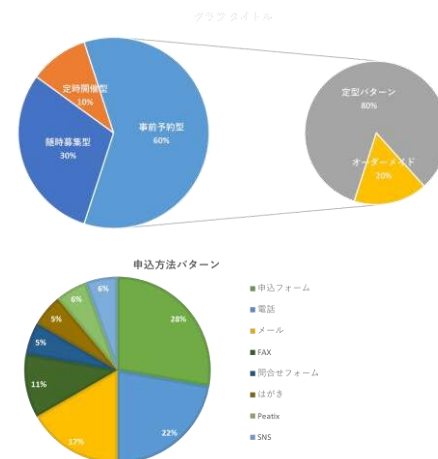
情報収集

フェーズ1で決定した支援内容に向け、まずは全国各地で同様な活動を行っている団体をピックアップし、それらの事例について情報収集した。



分析/考察

収集した事例について、「企画（プランニング）観点」と「運営（オペレーション）観点」で分析/考察を行うことで、いくつかの**特徴的な企画内容や運営方法をピックアップ**した。（＝支援団体の活動を考える上でのヒント）



アイデア

これら事例の「特徴」を支援団体に当てはめてみた場合のアイデア

- ・定型コースを設定した企画 → 転入者や小中学生を対象とした企画のアイデア
- ・自治体と連携した企画 → 習志野市作成のマップと連携した企画のアイデア
- ・申し込みフォームの活用 → Googleフォームを活用した利便性向上のアイデア

これらをアイデアとして提案することで、**支援団体に、より具体的なヒントを提供し、今後の新たな活動の継続的な展開について考えるきっかけを提供した。**

■ 稼働

期間全体で平均すると活動時間は週3～4時間程度

Phase1

- ・団体ヒアリング [2時間]×2回
- ・団体活動参加
 - 研究会 [2時間]
 - まち歩き [2時間]
- ・検討（課題/支援内容）
- ・連絡/調整

Phase2

- ・調査/情報収集
- ・検討（分析/考察/アイデア）
- ・連絡/調整
- ・資料作成
- ・ミーティング（Zoom）
 - 1～2週間に1回 [1時間]

■ ツール

オンラインツール（無料）を活用し、効率的/効果的な活動を実施

ツール	料金	用途
 slack	無料 プランあり	・情報共有 ・事務連絡
 Notion	無料 プランあり	・資料共有 ・議事録
 zoom	無料 プランあり	・打ち合わせ

今回のプロボノ活動を通じて、ワーカー同士が積極的にコミュニケーションを取りながら協力し、それぞれの役割を果たしたことで、スムーズに進行し、計画通りに活動を完了することができました。

団体の皆さんが今後の活動に対して考えを深めるヒントを提供する形での支援を目指しました。

ヒアリングを重ねながら団体と一緒に作り上げるプロセスを大切にし、プロボノメンバー自身も多くの気づきを得ることができました。

さらに、団体の活動に触れることで、その魅力や社会的意義を改めて実感する機会となりました。イベントへの参加や対話を通じて、日々の活動の様子や課題を知ることができ、貴重な機会となりました。

この経験が、団体の皆さんにとっても新たな議論や展開のきっかけになれば嬉しく思います。